

新時代女性問答

岡本かの子

青空文庫

一平 兎とに角かく、近代の女性は型がなくなつた様ようだね。

かの子 形の上ですか、心の上ですか。

一平 つまり、心こころがま構がまえの上でさ。昔で云いえば新しい女とかいうようにさ。

かの子 特別な型はなくなりましたね。たとえば青せい踏とう時代の様ように。

一平 つまり今の新しい女はそんな詩的な概がい念ねんでなく、もつと実質的に入つたんだろう。

かの子 詩的概念を表現する様になつたとても云いませうか。
いえ詩的概念という言葉はあてはまりませんね。

一平 それは空想だろう。

かの子 いいえ、理想ですよ。

一平 要するに実質的になつたんだね。

かの子 実質的とは。

一平 たとえば社会的のある理想を持つとすれば、すぐ社会運動に即^{そく}するし、芸術的モーションを抱いてる人は芸術的の創作に即するといふ様に昔の女性は何となく一つの新しいといふことの憧憬があつた。その憧憬が此^{このごろ}頃は地^じべたに踵^{かかと}をつけて来た。

かの子 それは時代が非常に便利になつたから何となく新しくあろうといふ憧憬が青踏社時代の様に鬱^{うつ}勃^{ぼつ}としていません。たとえばその鬱勃としたものが、手軽に云えば髪形の上や服装の上な

どに通け口が出来ているでしょう。また婦人雑誌を読めば現代語
 が出て、それを読めば自分の程度の新しさと一致する心よさがあ
 り、見るものすべてが流通無碍になっただけ、それだけ女性全般
 の中に蓄積されたものがない様に思います。それから一般的に
 新しい色彩が行き互つているため、本質的な思想家や芸術家は既
 成の人を除いてはぼかされ易い様です。すべての女が相当な新ら
 しいテクニカル・タームを覚え青踏社時代の新しきは近代の女
 性には常識程度に普遍化されて来た様です。
 一平 一つは外国からの格別新しい思潮が入らなくなつた勢
 もありはしないか。

かの子 この所一寸そういう風な状態ですね。極く繊細な

感覺的な拾^{ひろい}物^{もの}程度^{ほんど}のものは一部の人の中に入つて来てはいるけど。

一平 だから今じやむしろ一般の女性の外形上の言語や服装等の上には皮相^{ひそう}な新^{あた}し味^らは非常にあるけど、内容は昔のものが地^じべたにならされただけのもので外形程^{ほんど}の新^{あた}し味^らが内容^{おひ}に於^おてはカルチベードされてないね。

かの子 一面から云^いえば非常にも^{わか}の分^わりのいい新鮮らしい女性が多い様に見えるけれど、それは近代の女性に許^かされている可^か成^{なり}の自由と、女性そのものの普遍化された新味から来る自^じ負^ふ心^{しん}とであつて、内容そのものは真の創造や鬱^{うつ}勃^{ぼつ}たる熱情に乏^としいと思^しいます。近代の女性はなかなか巧^{こう}利^り的な所もあつて兎^と角^{かく}利害の打^だ算^{さん}

の方が感情よりも先に立つて利害得失を無視してどこまでも自分の感情を生かそうとする熱情ひらめきの閃は多くの場合に於て見られないと思えますね。この事は恋愛などに於ても。つまりすっかりした芸術作品を持つたり他の事業でも真摯しんしな地歩ちほをかためて居いる女性以外には装飾そうしよく的な表皮うわべの感情は多くひらめかして居ても本質的な真面目な熱情や感情が浅薄せんぱくです。或種あゑるの文学少女などことに。

一平 それは僕も同感だね。所ところで西洋の文学上で近代的な女というのはどんなだい。それ何とかいう西班牙スペインの無政府主義者の女ね。あれなんかどうだい。

かの子 ポール・モーランの「カタロオニユの夜」の中に現われ

るルメジオスですか。

一平 あれだつてつまり、内容はツラディショナルな女の上に近代の主義主張をかぶせた種類の女を発見したただけなんだね。

かの子 いえ、あれは非常に垢^{あかぬけ}抜した女だと思えますね。それから「トルコの夜」のヒロインはなお、とても現代の日本の女の常識的な新味はあれに較^{くら}べることが出来^{でき}ません。兎^とに角^{かく}現代では新しいという事が概^{がいねん}念になり常識になつたから少しも新しくはありません。

一平 それは実質的になつたんだ。

かの子 そうです。新しい事を草履^{ぞうり}を穿^はく様^{よう}にまた洋傘^{ようがさ}をさすと同じ様^{よう}にしています。

ちようどえんた
丁度円

一平 つまり新しいという事を使用しているんだね。

太郎ろうたろう 自働車じどうしゃの様に使用しているんだ。

かの子 そうです。

一平 電気のように内容は分わからなくても使用するだけの能力はあるんだ。

かの子 便利だからですね。

一平 僕はあるの小説を読むと描き方はやわらかく感じるが、あの女は格かく別べつ新しいとは思おもわないね。

かの子 ただ何となく垢あかぬ抜けした感じがします。あれは散さん々ざん今の新しさが使用し尽つくされた後のレベルから今いま一いちだん洗練せんれんを経へた後に生うまれた女まです。格別の新しあたがらなくとも新あたらしい智識ちしきの洗ち礼しきを

受けたのちの彼女等の素直さと女らしい愛らしさと皓潔な放胆らんがぎすぎすぎした理窟りくつや氣障きざな特別な新らしがりより新らしいのでしよう。

一平 昔の新しい女は勇氣はあつたが、垢抜けしていなかった。どこか自然主義かりアリズムだった。ではこれからの女は今までの新らしさを土台にして垢抜けすることが一特色になるのかね。かの子 宜よい調和かしこと賢い素直さと皓潔な放胆てきぎで適宜てきぎに生きるとうほどいつの時代にだつて新鮮な生き方はなかうと思ひますわ。一平 近代の青年は全く暗い影まのない、何とかツルツル滑すべつた、そして危い程ほどヒラヒラしたとりとめのない程その場その場で動いて行く。それに丁度適應する近代的女性があるだろうか。

かの子 宜い^よ理智^{りち}から明快に生きる青年と時代のカスをなめてただ^{けい}輕^{はく}薄^くにその場その場の生活をするのと両方でしようね。もちろん女性にもそれに適応した型が幾つもの差別で存在してます。近代青年に対するあなたの観察は勿^{もちろん}論一部分に対するものとしては誤^{あやま}っては居^いません。が比較的^いに云^いつて、近代の青年は案外真面目な思想を抱いているものが多い^{よう}様^{よう}です。例えば彼等^らの女性観を聞くと自分自身が女性でありながら一^いち一^いち傾^{けい}聴^{ちよう}せずには居^いられない位^{くら}に深刻に女性を解剖^{かいぼう}しています。

一平 近代女性の恋愛はどうかね。今の青年は恋は出^で来^きないと云^いつていて而^{しか}も恋はするけどごく刹那^{せつな}的^{てき}恋を追^おつて行くという傾向^{けいこう}だろう。だから女の方の傾向もそうじゃないかね。男の方にはへ

ロイズムがなくなつて享^{きょうらう}樂^{らく}生活を非常に重要視している。かの子 女の方も女の権利とか位置とかを楯^{たて}にして案外^{あんがい}浅^{せん}薄^{はく}な利己主義な、お芝居^{しばい}氣^けを満足させるための氣障^{きざ}なものも往々^{おうおう}々^々に見受けます。むしろ一般の風^{ふう}潮^{ちよう}が多くそうであると云い度^たい位です。そして反射神經でありあわせなラブレターの書式など、実にうまくなりましたこと。然^{しか}しほんとうの恋をする女があると、いうことは物^{もの}論^{ろん}昔も今も決して変^{かわ}ろう筈^{はず}はありません。眞当の恋というものの本質も標準も私が必ず知つて居るといふわけではないけれど、とにかくより執^{しつ}拗^{よう}なより永遠的なものといふことです。

青空文庫情報

底本：「愛よ、愛」パサージュ叢書、メタローグ

1999（平成11）年5月8日第1刷発行

底本の親本：「岡本かの子全集 第十四卷」冬樹社

1977（昭和52）年5月15日初版第1刷発行

初出：「新潮」

1925（大正14）年9月号

※表題は底本では、「新時代女性一問答《もんどう》」となっています。

※「青踏《せいとう》時代」「心よさ」「流通一無碍《むげ》」

「巧利《こうり》」「理窟《りくつ》」「物論《もちろん》」の表記について、底本は、原文を尊重したとしています。

入力：門田裕志

校正：土屋隆

2004年3月30日作成

2013年10月5日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

新時代女性問答

岡本かの子

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>